

そよかぜだより

2014 1月号

そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com>



お正月

新年、明けましておめでとうございます。
昨年、長い間の不況から景気がやっと上向きになったと言われますが、我々庶民にはまだ、それが実感できなかったような感じがします。今年は、これが実感できることを願っております。

しかしながら、4月からは消費税が8%になるほか、高齢者の方の保健医療負担分が1割から2割に上がると思われます。

当医院においてもこのような方々の受診が多いため、負担増になる事がかりになっております。私どもにとっても大変な事は、皆様にあった医療の提供と考えております。

当医院も1月9日に開院7周年を迎えました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

近隣施設（県立柏の葉公園）

そよかぜ歯科医院から西に約500m程進むと右側に陸上競技場、野球場、テニス場さらには多くの広場などが多くの施設を有します。

週末、祭日には家族での憩いの場として多くの人に愛されている公園です。四季それぞれにあった風景を持ち、私たちの心を和ませてくれる公園でもあります。

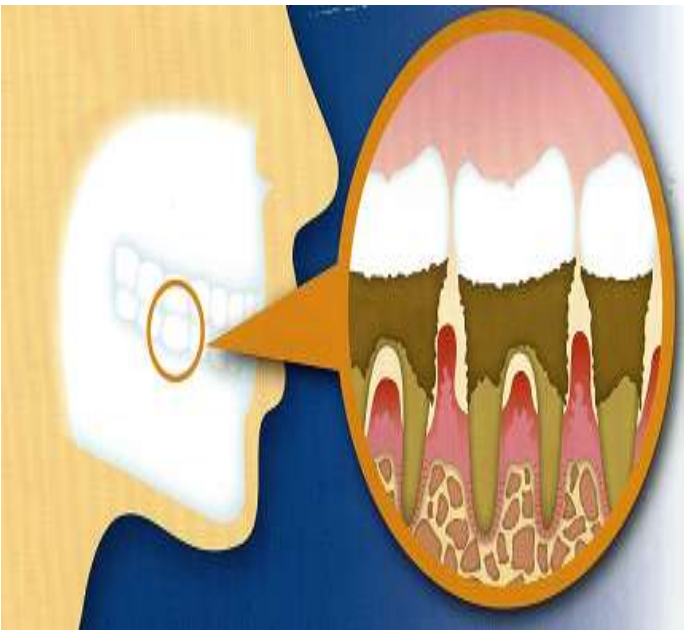


早期発見の重要性

今回のテーマは、早期発見の重要性について。どんな疾患であっても早期発見が一番大事なことでと思います。

まず、歯周病について成人の約80%が口腔内に何らかの問題を抱えていることが知られています。生活習慣病として糖尿病・高血圧症・心臓病と同じ位置にあるのが歯周病と言われています。歯肉炎や、軽度の歯周炎では、普段のブラッシングや口腔ケアで元の健康な状態にまで回復できます。しかし、歯周病は自覚症状がほとんどないまま進行していくので、沈黙の病気とも呼ばれ、そのまま何も処置せず放置していると治療開始時期が遅れ症状が重篤化し、歯を失うリスクが高くなります。できるだけ早く症状に気付いて速やかに適切な治療を受ければ、進行を抑制することができます。

そのためには、定期的に歯科検診を受けること、ご自宅でのブラッシングによってプラーク除去し、歯周病につながる原因菌を最小限に抑制することが大切になってきます。



新年会

今年も1月5日（日）、スタッフだけの新年会を柏市にある吉里で行いました。和気あいあいと楽しい時間を共有することができました。今年も良き診療施設として良き職場として皆様に愛される医院を目標に頑張りたいと思います。



院長より

今年、最初のそよかぜ便りには歯周病の早期発見について記載させて頂きました。私もそよかぜ歯科医院では開院以来7年間、ヘルステープ型（健康増進型）診療室を目標として診療終了後において3ヶ月ごとの定期チェックを推進してきました。その結果、現在ではお越し頂く方の約7割以上が実行して頂けています。12月15日、少しでも多くの方に早期発見ができたのではないかと考えております。

さらに、今後、早期発見だけではなく、お口の健康を増進するために、快適な生活が贈って頂くために努力する所存です。皆様にとって良き一年になりますようにお祈り申し上げます。